

写真部員の力作ずらり 越前町立図書館で作品展

丹生高



丹生高写真部員の力作が並ぶ写真展＝4日、越前町立図書館

丹生高写真部の作品展が、5日から越前町立図書館で始まる。本来3月に開催予定で、新型コロナウイルスの影響で2度延期されたが、やっと開催にこぎ着けた。休校中に撮りためた写真や新入部員、卒業生の作品を含め力作168点を紹介する。9月6日まで。

写真展は今回で7回目。当初は「ふるさと」をテーマにした写真を展示する予定だった。だが新型コロナウイルスの影響で3～5月は休校となり、写真展はいったん5月開催としたものの、再延期を余儀なくされた。それでも「今年も開いてほしい」との声が県内各地から学校に寄せられ、開催を

決めた。

「ふるさと」の写真に加え、過去の入賞作品や6月に入部した1年生、今春の卒業生の作品も展示。休校中に自宅で撮影した部員も多く、ペットのネコや家族の仕事風景などをユニークな視点で捉えた写真が並ぶ。

部長の向當和莉さんと写真展実行委員長の羽柴宗胤さん(共に2年)は「新入生の作品もあり、延期前から開催規模は逆に大きくなった。丹生高に入学を希望する中学生をはじめ、多くの人に見に来てほしい」と話している。

月曜休館(祝日の10日は開館)、翌11日休館。

(土生仁巨)